

9 高齢者等への配慮に関すること

■ グループ分けの考え方

住戸のグループ分けは下記の条件により分類する。

- i) 住戸タイプの等級別
- ii) フラットタイプ住戸とメゾネットタイプ住戸

■ 設計内容説明書の作成

① 共通

- 1) 住戸番号欄に住戸番号を記入する。住戸数が多い場合は別紙参照・グループ分け図の代表住戸番号記入でも良い。
- 2) 設計内容説明書(兼自己評価書)に該当する項目に○印または数値を記入し、等級については該当する等級の最も高い等級を記入する。
- 3) 評価者記入欄・確認欄は、UHECで記入するので、申請時は口印とする。

下記の項目について評価します。設計内容説明書が各項目の等級を取得するためのチェックリストになっています。該当する列に記入・チェック願います。

② 9-1 高齢者等への配慮に関すること(専用部分)

- 1) **部屋の配置**: 特定寝室と同一階にある部屋の評価。
- 2) **段差**: 評価住戸内(上がり框含む)及び出入口(玄関、浴室、バルコニー)の段差の評価。
- 3) **階段**: 住戸内の階段の幅員、勾配、形状等の評価(メゾネット住戸が該当)
- 4) **手すり**: 転落防止手摺(バルコニー、2階以上の窓等)と姿勢変化対応手摺(階段、便所、浴室、玄関、脱衣室)の評価
- 5) **通路及び出入口の幅員**: 日常生活空間内の通路、出入口の幅員の評価。
- 6) **寝室、便所及び浴室の広さ**: 寝室(特定寝室)、便所、浴室の広さの評価

※日常生活空間: 高齢者等の利用を想定する一の主たる玄関、便所、浴室、脱衣室、洗面所、特定寝室、食事室及びバルコニー、他の居室並びにこれらを結ぶ一の主たる経路をいう。

③ 9-2 高齢者等への配慮に関すること(共用部分)

- 1) **共用廊下**: 共用廊下の段差、勾配、姿勢補助手摺、転落防止手摺等について評価。
- 2) **共用階段**: 階段の勾配、蹴込、補助手摺、転落防止手摺、階段の形態等の評価
- 3) **エレベーター**: ELV籠の出入口幅員、奥行き、乗り場の大きさ、設置階、建物出入口からELV乗り場までの経路の段差等の評価。
- 4) **共用廊下の幅員**: 等級5の場合のみ幅員1400mm以上
- 5) **共用階段の幅員**: 等級3以上で900mm以上(エレベーターで到達できる場合を除く)

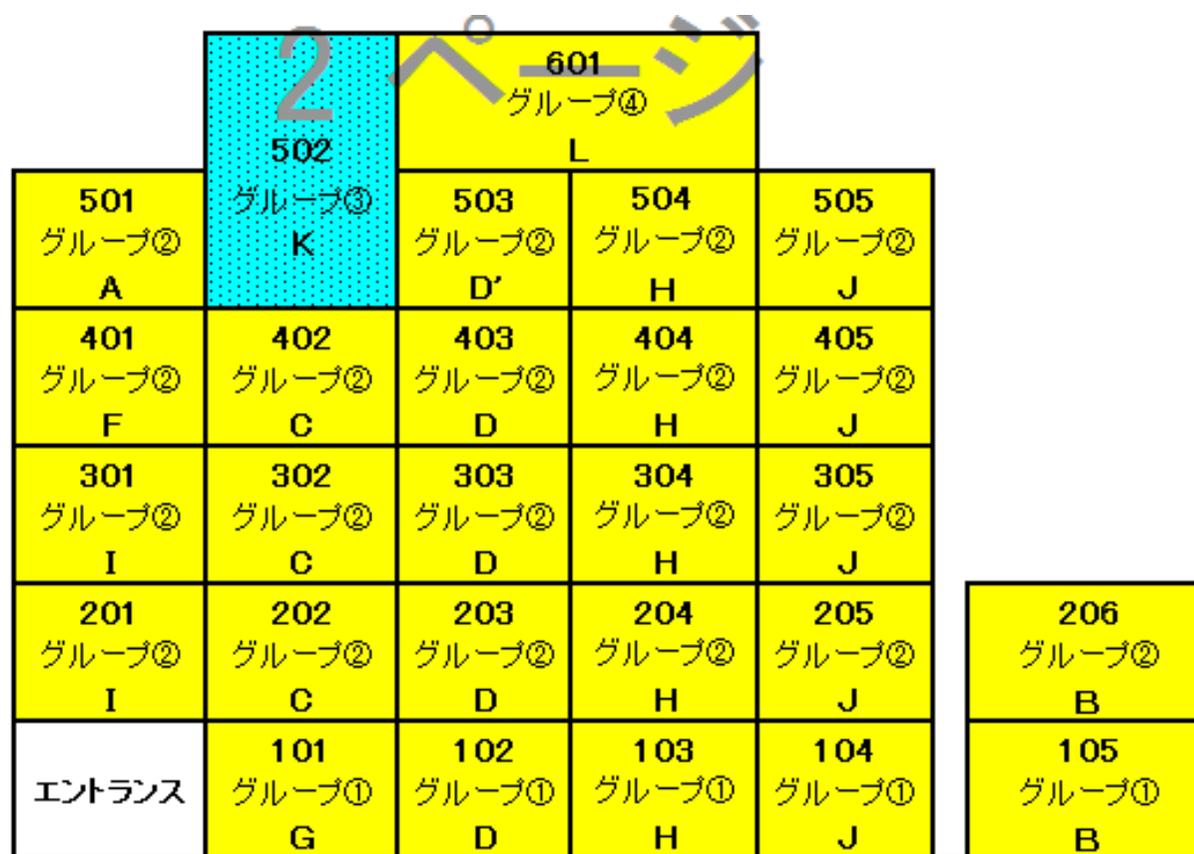
■ 評価等級と基本的な対策

評価等級 5等級	移動: 転倒、転落の防止に 特に 配慮措置 介護: <u>車椅子使用者が基本生活行為容易を特に配慮</u>
4等級	移動: 転倒、転落の防止に配慮措置 介護: <u>車椅子使用者が基本生活行為容易を配慮</u>
3等級	移動: 転倒、転落の防止に 基本的な 配慮措置 介護: <u>車椅子使用者が基本生活行為容易を基本的な配慮</u>
2等級	移動: <u>転倒、転落の防止に基本的な配慮措置</u>
1等級	移動: <u>転倒、転落の防止に建築基準法に定める配慮措置</u>

9. 高齢者等への配慮に関すること

住戸グループ分表

グループ名	部屋番号	平面形状
1 	101,102,103,104,105 201,202,203,204,205,206 301,302,303,304,305 401,402,403,404,405 501,503,504,505 601	内部階段ナシ(フラット型住戸) バルコニー出入り単純段差
2 	502	内部階段有り(メゾネット型住戸)



設計内容説明書（兼 自己評価書）

案件略称： **虎ノ門マンション**

9. 高齢者等への配慮に関すること（専用部分1）（住戸評価用）

9-1 高齢者等配慮対策等級（専用部分） 評価方法： 評価方法基準による その他 []

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄 (自己評価等級)				申請者 記入 特記事項 ・備考欄	図面番号 その他	評価者記入欄			
		住戸番号 (別紙記入可)	502 以外	502				確認	備考		
		戸数	26	1							
		グループ番号	1	2							
		対象等級	寸法等/等級	寸法等/等級	寸法等/等級						
9-1 高齢者等 配慮対策等級 (専用部分)	部屋の配置	特定寝室と同一階にある部屋	便所 浴室 玄関 食事室 脱衣室 洗面所	5 - - - -	○	○		A-28~41	<input type="checkbox"/>		
		便所 浴室	- 4 - - -	/ 5	/ 5	/					
	段 差	右記以外のすべての床は段差のない構造(設計寸法5mm以下)	便所	*5 *4 3 2 -							
			玄関の出入口	くつずりと玄関外側 20mm以下 (mm)	5 4 3 2 -	20	20		A-59	<input type="checkbox"/>	
			玄関の上がりかまち	くつずりと玄関土間 5mm以下 (mm)	5 4 3 2 -	5 / 5	5 / 5		A-59	<input type="checkbox"/>	
			玄関の上がりかまち	110mm(接地階の玄関は180mm、踏み段を設ける場合は360mm)以下 (mm)	5 4 - - -	60 / 5	60 /		A-61~63	<input type="checkbox"/>	
			浴室出入口の段差	段差規定なし (mm)	- - 3 2 -						
			浴室出入口の段差	段差なし (mm)	5 - - - -						
			浴室出入口の段差	20mm以下の単純段差 (mm)	- 4 - - -	6 / 4	6 /				
	バルコニー等への出入口の段差	180mm(踏み段を設ける場合は360mm)以下の単純段差 + 手すり(等級3,2は設置準備可)	内外の高低差120mm以下 またぎ高さ180mm以下 + 手すり (mm)	- - 3 2 -							
			180mm(踏み段を設ける場合は360mm)以下の単純段差 + 手すり(等級3,2は設置準備可)	5 4 3 2 -				A-59	<input type="checkbox"/>		
			180mm(踏み段を設ける場合は室内側で180、屋外側で360mm)以下のまたぎ段差 + 手すり(等級3,2は設置準備可)	- #4 3 2 -	150 / 3	150 / 3					
			バルコニーと踏み段の段差及び踏み段とかまちの段差180mm以下の単純段差 (mm)	5 4 3 2 -							
	居室の部分の床とその他の部分の床の段差	300mm以上450mm以下 (mm) 3m ² 以上9m ² 未満 (m ²) 18m ² 以下の部屋は1/2未満	5 4 3 2 -	/	/	/					
	階 段	勾配等	勾配	勾配 6/7以下 (/)	(5) (4) - - -			502号室は	A-60	<input type="checkbox"/>	
勾配			勾配 22/21以下 踏面195mm以上 (/) (ホームエレベーターがある場合のみ)	*5 *4 (3) (2) -	/	210 / 3					
蹴込み			550mm ≤ 2R+T ≤ 650mm, 2R+T= (mm)	5 4 (3) (2) -	/	650 / 3					
蹴込み		蹴込み寸法30mm以下 蹴込み板設置 有り	5 4 (3) (2) -	/	30						
形式等		通路等への食い込み、廻り階段の禁止	(5) (4) - - -	/	/	/					
すべり止め		すべり止めは踏面と同一面である	(5) - - - -	/	/	/					
段鼻	段鼻を設けない	(5) - - - -	/	/	/						
基準法適合	建築基準法施行令第23条から第27条に適合	5 4 3 2 1	/	○ / 5							
手すり	階段	両側設置(700~900mmの高さ)有り	(5) - - - -								
		片側に設置(上記の高さ)有り	*5 *4 (3) (2) -	/	○ / 4						
		両側設置(上記の高さ・勾配45° 超の場合)有り	*5 *4 (3) (2) -								
	便所	設置(立ち座り補助のためのもの)有り	5 4 3 2 -	○ / 5	○ / 5						
	浴室	設置(浴槽出入りのためのもの)有り 設置(浴室出入り・浴槽内での立座り・姿勢保持・洗いの立ち座りのためのもの)有り	5 4 3 2 -	○ / 4	○ / 4	/	A-61~63	<input type="checkbox"/>			
グループ別 評価確認(1/2)			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						

左側の設計寸法は対象等級5~2の条件を満たしています。この場合、一番高い等級を記載して下さい。以下同様です。

床の段差がある場合は、左の欄に記入して下さい。該当しない項目は網掛けして下さい。

この階段はメゾネット住宅の階段の項目なので、フラットタイプの住宅では該当しない項目です。該当しない項目は網掛けして下さい。

等級1の場合は、基準法適合欄のみ○/ 5と記載し該当しない項目は網掛けして下さい。

対象等級欄：*印 ホームエレベーターがある場合に適用、()印 ホームエレベーターのある場合には適用しない。 #4 は接地階住戸

等級3,2の場合の階段の勾配、手摺設置に関する適用除外

回り階段の部分で次のいずれかに該当する部分については、この限りでない。

(i) 90度屈曲部分が下階の床から上3段以内で構成され、かつ、その踏面の狭い方の角度が全て30度以上となる回り階段の部分

(ii) 90度屈曲部分が踊場から上3段以内で構成され、かつ、その踏面の狭い方の角度が全て30度以上となる回り階段の部分

(iii) 180度屈曲部分が4段で構成され、かつ、その踏面の狭い方の角度が下から60度、30度、30度及び60度の順となる回り階段の部分

設計内容説明書（兼 自己評価書）

案件略称： 虎ノ門マンション

9. 高齢者等への配慮に関すること（専用部分2）（住戸評価用）

9-1 高齢者等配慮対策等級（専用部分）

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄 (自己評価等級)		グループ番号				申請者記入 特記事項 ・備考欄	図面番号 その他	評価者記入欄				
				対象等級	寸法等/等級	寸法等/等級	寸法等/等級			確認	備考			
9-1 高齢者等 配慮対策 等級 (専用 部分) (続き)	手すり (続き)	玄関	設置（靴等の着脱のためのもの）	有り	5 4 - - -	○ / 3	○ / 3	/		A-01.28~41.55	<input type="checkbox"/>			
			可能（下地有り）	- - 3 2 -								<input type="checkbox"/>		
		脱衣室	設置（衣服着脱のため）	有り	5 4 - - -	○ / 3	○ / 3	/			<input type="checkbox"/>			
				可能（下地有り）	- - 3 2 -							<input type="checkbox"/>		
	転落防止 手すり設置 (続き)	階段及び 廊下 (解放されて いる側に限 る)	①650mm≦腰壁等の高さ<800mmの場合 床面から800mm以上 (mm)	5 4 3 2 -	/	900	/	5	/			<input type="checkbox"/>		
			②腰壁等の高さ<650mmの場合 腰壁等から800mm以上 (mm)									<input type="checkbox"/>		
			2階以上の窓 窓台等のある場合、窓台等の高さ ①窓台等の高さ<300mmの場合 手すり高さは床面から1100mm以上 (mm)		980		980					A-24.59	<input type="checkbox"/>	
			②300mm≦窓台等の高さ<650mmの場合 手すり高さは窓台等から800mm以上 (mm)	5 4 3 2 -	/	5	/	5	/				<input type="checkbox"/>	
	バルコニー	腰壁等のある場合、腰壁等の高さ ①650mm≦腰壁等の高さ<1100mmの場合 床面から1100mm以上 (mm)	5 4 3 2 -	/	5	/	5	/			A-24.59	<input type="checkbox"/>		
			②300mm≦腰壁等の高さ<650mmの場合 腰壁等から800mm以上 (mm)										<input type="checkbox"/>	
③腰壁等の高さ<300mmの場合 床面から1100mm以上 (mm)												<input type="checkbox"/>		
基準法適合	令第126条第1項に定める基準に適合している	5 4 3 2 1	○ / 5	○ / 5	/					<input type="checkbox"/>				
通路・出入 口の幅員	日常生活空 間内にある 通路	有効幅員	850mm（柱の箇所は800mm）以上 (mm)	5 - - - -	850 / 5	850 / 5	/			A-28~41	<input type="checkbox"/>			
		780mm（柱の箇所は750mm） (mm)	- 4 3 - -								<input type="checkbox"/>			
	日常生活 空間内 にある 出入口 の幅員	浴室	800mm以上 (mm)	5 - - - -							A-61~63	<input type="checkbox"/>		
			650mm以上 (mm)	- 4 - - -	/	3	/	3	/			<input type="checkbox"/>		
		浴室以外	600mm以上 (mm)	- - 3 - -	620	620					A-28~41.59	<input type="checkbox"/>		
			800mm以上 (mm)	5 - - - -	800	800						<input type="checkbox"/>		
	750mm以上 (mm)	玄関 その他 (mm)	- 4 - - -	760	760	/	4	/			<input type="checkbox"/>			
		玄関 その他 軽微な改造を伴うもの (mm)	- - 3 - -								<input type="checkbox"/>			
寝室・便所 及び浴室	浴室の広さ	内法で短辺1.4m以上 かつ広さ2.5㎡以上 (㎡)	短辺 (m)	5 4 - - -	1.4 / 5	1.4 / 5	/			A-28~41	<input type="checkbox"/>			
			広さ (㎡)	- - 3 - -								<input type="checkbox"/>		
		内法で短辺1.2m以上 かつ広さ1.8㎡以上 (㎡)	短辺 (m)	- - 3 - -								<input type="checkbox"/>		
			広さ (㎡)										<input type="checkbox"/>	
	便所の介助 スペース	内法で短辺1.3m以上 (m)	短辺 (m)	5 - - - -							A-28~41	<input type="checkbox"/>		
			内法で短辺1.1m以上、 長辺1.3m以上 (㎡)	- 4 - - -	/	3	/	3	/			<input type="checkbox"/>		
			内法で長辺1.3m以上 又は、便器前面0.5㎡以上 (㎡)	- - 3 - -	0.557	1320							<input type="checkbox"/>	
	便器	腰掛け式便器 設置	内法で短辺1.2㎡以上 (㎡)	5 4 3 - -	○ / 5	○ / 5	/				A-28~41	<input type="checkbox"/>		
内法で短辺1.3㎡以上 (㎡)			5 4 - - -								<input type="checkbox"/>			
特定寝室 の広さ	内法で短辺1.3㎡以上 (㎡)	5 4 - - -									<input type="checkbox"/>			
		内法で短辺1.3㎡以上 (㎡)	- - 3 - -	9.2 / 3	9.5 / 3	/					<input type="checkbox"/>			
専用部分自己評価等級				5 4 3 2 1	3	3					<input type="checkbox"/>	等級 と評価する		
グループ別 評価確認 (2/2)					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							

等級1の場合は、
基準法適合欄のみ○/5と
記載し該当しない項目は網掛け
して下さい。

現状が750mm
未満で軽微な
改造をすると
750mm以上
取れる場合は
この部分に750
と記入して下さい。

幅員は、ドア開状態の
有効幅員を記載してください。

内法の長辺を
記入しても可
便器前500以上

設計内容説明書（兼 自己評価書）

案件略称： 虎ノ門マンション

9. 高齢者等への配慮に関すること（共用部分1）（住戸評価用）

9-2 高齢者等配慮対策等級（共用部分） 評価方法：■ 評価方法基準による □ その他 []

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄 (自己評価等級)	住戸番号 (別紙記入可)	全住戸			申請者 記入 特記事項 ・備考欄	図面番号 その他	評価者記入欄				
			戸数	27					確認	備考			
			グループ番号	1									
			対象等級	寸法等/等級	寸法等/等級	寸法等/等級							
9-2 高齢者等 配慮対策 等級 (共用 部分)	共用廊下 廊下の床	段差のない構造である	5 4 3 2 -	○ / 5	/	/	EXP. J高低 差 3mm以下	A-12, A-73	<input type="checkbox"/>				
	高低差が生じる場 合の構造	勾配1/12以下の傾斜路を 設置する	高低差 (mm)	5 4 3 2 -	/	/	/	5mm以下の場合 は 段差無しと 考えます。		<input type="checkbox"/>			
			勾配 (1/)		/	/	/			<input type="checkbox"/>			
		段を設置する	高低差 (mm)	5 4 3 2 -	/	/	/				<input type="checkbox"/>		
			傾斜路の 構造	両側手すり 有り	5 - - - -	/	/		/			<input type="checkbox"/>	
				少なくとも片側手すり 有り	- 4 - - -	/	/		/			<input type="checkbox"/>	
		段の構造	有効幅員1200mm以上 (mm)	5 - - - -	/	/	/				<input type="checkbox"/>		
			有効幅員900mm以上 (mm)	- 4 - - -	/	/	/				<input type="checkbox"/>		
	有効幅員1200mm以上 (mm)		5 - - - -	/	/	/			<input type="checkbox"/>				
	手すり	少なくとも片側手すり 有り	有効幅員900mm以上 (mm)	- 4 - - -	/	/	/	段差がある場合は、 左の欄に記入して 下さい。 該当しない項目は ハッチングします。		<input type="checkbox"/>			
			同一等級の「階段の構造」の基準に適合	5 4 3 2 -	/	/	/			<input type="checkbox"/>			
	外部開放廊下の 転落防止用 手すり	腰壁等の高さ (mm)			150	/	/		A-12, A-27・28	<input type="checkbox"/>			
		手すり高さ ①腰壁等の高さ<650mmの場合 腰壁等からの高さ ※① (mm)	5 4 3 2 -	/	1200	/	/		A-24	<input type="checkbox"/>			
	基準法適合	令第119条及び令第126条第1項に適合	②650≦腰壁等の高さ<1100の場合 床面からの高さ ※② (mm)	5 4 3 2 -	/	/	/			<input type="checkbox"/>			
			手すり子の間隔110mm以下である (mm)		○	/	/			<input type="checkbox"/>			
共用廊下の幅員	1400mm以上		5 - - - -	/	/	/			<input type="checkbox"/>				
共用階段	階段の構造	勾配等	勾配7/11以下 (/)	5 - - - -	/	/	等級1の場合は、 基準法適合欄のみ○/ 5と 記載し該当しない項目は網掛 けして下さい。	A-26	<input type="checkbox"/>				
			踏面240mm以上 (mm)	- 4 3 2 -	240	/		4		<input type="checkbox"/>			
			550mm≦2R+T≦650mm, 2R+T= (mm)	5 4 3 2 -	640	/		5		<input type="checkbox"/>			
	蹴込み	蹴込み板設置 有り	20mm以下 (mm)	5 - - - -	20	/	5		A-26	<input type="checkbox"/>			
			30mm以下 (mm)	- 4 3 2 -	/	/	/		<input type="checkbox"/>				
	形式等	踊場付き折れ階段又は直階段である	蹴込み板設置 有り	5 4 - - -	○	/	5			<input type="checkbox"/>			
			通路等への食い込み、突出なし	5 4 3 2 -	○	/	5		A-13・26	<input type="checkbox"/>			
	踏面	すべり止め設置の場合は踏面と同一面である		5 - - - -	○	/	5		A-26	<input type="checkbox"/>			
	段鼻	段鼻を出さない		5 - - - -	○	/	5		A-26	<input type="checkbox"/>			
	手すり	両手側手すり 有り	片手側手すり 有り	5 - - - -	○	/	4		A-26	<input type="checkbox"/>			
				- 4 3 2 -	/	/	/		<input type="checkbox"/>				
	外部階段の 転落防止用 手すり	腰壁等の高さ (mm)			1150	/	/	等級1の場合は、 基準法適合欄のみ○/ 5と 記載し該当しない項目は網 掛け	A-26	<input type="checkbox"/>			
		手すり高さ ①腰壁等の高さ<650mmの場合 腰壁等からの高さ ※① (mm)	5 4 3 2 -	/	/	/			<input type="checkbox"/>				
		②650≦腰壁等の高さ<1100の場合 床面からの高さ ※② (mm)		○	/	/			<input type="checkbox"/>				
	基準法適合	令第23条から令第27条まで及び令第126条第1項に適合		5 4 3 2 1	○	/	5			<input type="checkbox"/>			
グループ別 評価確認 (1/2)													

※注 ①腰壁等から1,100mm以上 ②床面から1,100mm以上

設計内容説明書（兼 自己評価書）

案件略称： 虎ノ門マンション

年月日： 2015/4/1

9. 高齢者等への配慮に関すること（共用部分2）（住戸評価用）

9-2 高齢者等配慮対策等級（共用部分）

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄 (自己評価等級)	グループ番号				申請者記入 特記事項 ・備考欄	図面番号 その他	評価者記入欄		
			対象等級	寸法等/等級	寸法等/等級	寸法等/等級			確認	備考	
9-2 高齢者等 配慮対策 等級 (共用 部分) (続き)	エレベーター 住棟出入口以外の 階にある住戸	エレベーター利用して住棟出入口に到達可	5 4 - - -	○ / 5	/	/		A-7 9	<input type="checkbox"/>		
		歩行による垂直移動が1階分以内	- - 3 - -								
	EVの構造	開口幅800mm以上 (mm)	5 4 3 - -	800 / 5	/	/		A-7 9	<input type="checkbox"/>		
		かごの奥行の内法1350mm以上 (mm)	5 4 - - -	1520 / 5							
	EVホール	1500mm角以上確保 幅 (mm)	5 4 3 - -	1750 / 5				A-2 7	<input type="checkbox"/>		
		奥行き (mm)	5 4 3 - -	1750 / 5							
	住棟出入口から EVホールへの経 路上の段差	段差のない構造である	5 4 3 - -	○ / 5	/	/		A-2 7	<input type="checkbox"/>		
	住棟出入口とEV ホールに高低差が 生じる場合の構造	勾配1/12以下の傾斜路と段を併設する (1/)	5 4 3 - -	/	/	/		A-7 9	<input type="checkbox"/>		
		傾斜路幅員1200以上かつ勾配1/15以下 (1/)	5 4 3 - -						<input type="checkbox"/>		
		傾斜路の 構造	両側手すり 有り	5 - - - -	/					<input type="checkbox"/>	
			少なくとも片側手すり 有り	- 4 3 - -						<input type="checkbox"/>	
			有効幅員1200mm以上 (mm)	5 - - - -	/					<input type="checkbox"/>	
		段の構造	有効幅員900mm以上 (mm)	- 4 3 - -	/	/	/			<input type="checkbox"/>	
有効幅員1200mm以上 (mm)			5 - - - -	/					<input type="checkbox"/>		
有効幅員900mm以上 (mm)	- 4 3 - -		/	/	/			<input type="checkbox"/>			
	同一等級の「階段の構造」の基準に適合	5 4 3 - -	/	/	/			<input type="checkbox"/>			
共用階 段の幅 員	住棟出入口又はエ レベーター停止階 に至る階段	有効幅員900mm以上確保 (mm)	- - 3 - -	/				<input type="checkbox"/>			
共用部分自己評価等級			5 4 3 2 1	等級4				<input type="checkbox"/>	等級 と評価する		
グループ別 評価確認 (2/2)				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					

エレベーターが、
該当しない場合は、
網掛けして下さい。

段差がある場合は、左
の欄に記入して
下さい。
該当しない項目は
網掛けします。

評価等級の一番低い
等級を記載して下さい。